# 1 例目　早期胃癌研究会 症例プロフィール
## （ 2022 年 12月度 ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 部位 | 食道 |
| 施設名 | 島根大学医学部附属病院 | 提供者名 | 岸本 健一 |

**症　例**

患　者 ： 60 歳台　　男性

主　訴 ： 自覚症状なし

家族歴 ： 母が胃癌

既往歴 ： 非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）
脂質異常症
喉頭癌術後(50歳台）
Helicobacter pylori除菌後

現病歴 ： 20XX-5年の上部消化管内視鏡検査(EGD)で逆流性食道炎を指摘され、
ボノプラザンを継続処方されていた。
その後は定期的にEGDを施行されていたが、20XX年に食道胃接合部に病変を認め、
当科に紹介となった。

現　症 ： 血圧 141/89 mmHg、体温 36.0 ℃、脈拍 66 /分、SpO2 98%
腹部：平坦、軟、圧痛なし

**臨床検査表**

**異常値にアンダーラインをお引き下さい。**
（調査された項目のみで結構です。）

**【末梢血液像】**

| | |
|---|---|
| WBC(mm3) | 7190 |
| RBC(mm3) | $489 \times 10^4$ |
| Hb(g/dL) | 15.6 |
| Ht(%) | 46.5 |

**【便潜血】**
（ ＋ 、－ ）

**【生化学】**

| | |
|---|---|
| TP(g/dL) | 7.2 |
| Alb(g/dL) | 4.3 |
| T-Bil(mg/dL) | 2.2 |
| GOT(IU/L) | 30 |
| GPT(IU/L) | 50 |
| LDH(IU/L) | 182 |
| γ-GTP(IU/L) | 66 |

| | |
|---|---|
| T-cho(mg/dL) | 130 |
| BUN(mg/dL) | 13.2 |
| Cr(mg/dL) | 1.04 |
| Na(mEq/L) | 143 |
| K(mEq/L) | 4.5 |
| Cl(mEq/L) | 105 |
| CEA(ng/mL) | 3 |
| CA125(U/mL) | 6.3 |
| SCC(ng/mL) | 0.9 |
| 抗H. pylori抗体(U/I | 5 |

# 2 例目　早期胃癌研究会 症例プロフィール
## （ 2022 年 12月度 ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 部位 | 胃 |
| 施設名 | 千葉大学医学部附属病院 消化器内科 | 提供者名 | 明杖 直樹 |

**症　例**

患　者 ： 60 歳台　　男性

主　訴 ： 血便の精査目的

家族歴 ： 兄 膵臓癌

既往歴 ： 片頭痛でイミグラン内服中

現病歴 ： 毎年、上部内視鏡検査を施行しており、前年の検査では問題なし。
今回、腹痛精査のため、前医にて上部内視鏡検査を施行した。
上部内視鏡検査にて胃体部に腫瘍を認め、当院に紹介となった。

現　症 ： 上部内視鏡検査所見：
萎縮のない背景粘膜の体中部大弯に25mm大の強い発赤調の不整な隆起性病変を認める。
立ち上がりはなだらかで、ややvolumeのある腫瘍で、緊満感は弱いが、
襞のひきつれは軽度認める。送気/脱気でも形状の変化は認めない。
病変の表面は正常粘膜が被覆していると思われるが、中心の陥凹部では腫瘍と思われる
部位が露出しており、粘膜構造は破綻、拡張・蛇行した血管が散見される。

超音波内視鏡所見：
腫瘍内部は低エコーを主体とした混合エコーであり、粘膜・粘膜下層・筋層は一塊と
なっており、筋層に明らかな肥厚を認める。
最表層部の高エコーは中心部以外では保たれている。

造影CT検査所見：
体中部大弯に30mm大の壁肥厚として観察できる。
深達度は漿膜外に露出しているような所見は無く、漿膜と腫瘍との間に一層あるように見える。

**臨床検査表**

**異常値にアンダーラインをお引き下さい。**
（調査された項目のみで結構です。）

**【末梢血液像】**

| | |
|---|---|
| WBC(mm3) | 5000 |
| RBC(mm3) | 507万 |
| Hb(g/dL) | 14.9 |
| Ht(%) | 44.9 |
| PLT(/μl) | 15.3万 |

**【便潜血】**
（ ＋ 、－ ）

**【生化学】**

| | |
|---|---|
| TP(g/dL) | 7.2 |
| Alb(g/dL) | 4.3 |
| T-Bil(mg/dL) | 0.8 |
| GOT(IU/L) | 22 |
| GPT(IU/L) | 32 |
| LDH(IU/L) | 151 |
| γ-GTP(IU/L) | 171 |
| Hp IgG | - |

| | |
|---|---|
| T-cho(mg/dL) | 209 |
| BUN(mg/dL) | 14 |
| Cr(mg/dL) | 0.75 |
| Na(mEq/L) | 140 |
| K(mEq/L) | 4.6 |
| Cl(mEq/L) | 107 |
| CRP(mg/dL) | 0.02 |
| CEA(ng/dl) | 1.3 |
| CA19-9(U/ml) | 11.7 |

# 3 例目　早期胃癌研究会 症例プロフィール
## （ 2022 年 12月度 ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 部位 | 大腸 |
| 施設名 | 岐阜大学医学部附属病院 | 提供者名 | 高田 淳 |

**症　例**

患　者 ： 60 歳台　　男性

主　訴 ： なし（大腸憩室出血止血後followの内視鏡検査時の偶発腫瘍）

家族歴 ： なし

既往歴 ： 大腸ポリープ内視鏡切除、大腸憩室出血

現病歴 ： 横行結腸憩室出血にて当科で内視鏡的止血術を施行した方.
大腸ポリープ既往もあったため1年後にCS施行したところ,
直腸Raに平坦隆起性病変を認めた.
生検はProctitisで確定診断に至らず, 年1回の検査で経過観察とした. 翌年の検査では内視鏡所見変化なく, 生検もProctitisであった. さらに1年後に施行した内視鏡所見も変化なく, 診断に至らず. 患者さんと相談のうえ、診断的加療目的にESDを施行した.

現　症 ： 無症状. 特記すべき身体的異常所見なし.

**臨床検査表**

**異常値にアンダーラインをお引き下さい。**
（調査された項目のみで結構です。）

**【末梢血液像】**

| | |
|---|---|
| WBC(mm3) | 5200 |
| RBC(mm3) | $398 \times 10^4$ |
| Hb(g/dL) | 13.1 |
| Ht(%) | 38.9 |

**【便潜血】**
（ ＋ 、－ ）

**【生化学】**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| TP(g/dL) | 6.8 | | T-cho(mg/dL) | 152 |
| Alb(g/dL) | 4 | | BUN(mg/dL) | 14.5 |
| T-Bil(mg/dL) | 1 | | Cr(mg/dL) | 0.82 |
| GOT(IU/L) | 21 | | Na(mEq/L) | 142 |
| GPT(IU/L) | 17 | | K(mEq/L) | 4.1 |
| LDH(IU/L) | 202 | | Cl(mEq/L) | 105 |
| γ-GTP(IU/L) | 23 | | CRP(mg/dl) | 0.02 |

# 4 例目　早期胃癌研究会 症例プロフィール
## （ 2022 年 12月度 ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 部位 | 大腸 |
| 施設名 | がん研有明病院 | 提供者名 | 原 健三 |

**症　例**

患　者 ： 40 歳台　　女性

主　訴 ： 特記すべきことなし。

家族歴 ： 特記すべきことなし。

既往歴 ： 子宮頸がん術後

現病歴 ： 子宮頸がん術後のPET-CT検査にて横行結腸に集積を認め,
当院にて大腸内視鏡検査を施行した.

現　症 ： 内視鏡所見では脾弯曲部に粘膜の発赤, びらん, 粘膜肥厚による腸管狭窄を認めた.
内視鏡の通過は可能であった. 注腸X線造影では, 横行結腸 脾弯曲部に内腔の狭小化を認めた.

**臨床検査表**

**異常値にアンダーラインをお引き下さい。**
（調査された項目のみで結構です。）

**【末梢血液像】**

| | |
|---|---|
| WBC(mm3) | 5400 |
| RBC(mm3) | 4490 |
| Hb(g/dL) | 13.6 |
| Ht(%) | 40.5 |

**【便潜血】**
（ ＋ ）

**【生化学】**

| | |
|---|---|
| TP(g/dL) | 6.4 |
| Alb(g/dL) | 3.9 |
| T-Bil(mg/dL) | 0.8 |
| GOT(IU/L) | 16 |
| GPT(IU/L) | 8 |
| LDH(IU/L) | 138 |
| γ-GTP(IU/L) | 15 |

| | |
|---|---|
| T-cho(mg/dL) | |
| BUN(mg/dL) | 17 |
| Cr(mg/dL) | 0.65 |
| Na(mEq/L) | |
| K(mEq/L) | |
| Cl(mEq/L) | |